

行雲流水

No. 6 4 令和3年6月23日発行

試合で力を発揮するには

校長 寒河江 正人

「**テスト**」も「**試合**」である。

これまで「**学び、鍛え、磨いてきた自分の力**」を試す「**試合**」である。

先週の金曜日、6月18日に「**テストの出題範囲**」が示された。

目的は、「**余裕をもって準備ができるようにするため**」である。

一昨日、昨日の「振替休業日」2日間をどう使ったかな？

賢明な生徒諸君は、「**適度な休養**」で疲れをとり、気分転換を図りながらも、
7月7日（水）8日（木）の期末テストに向けた「**家庭学習のプランニング**」をしたはず。
つまり、「**先んずれば、すなわち人を制す**」である。

もしも、まだ動き始めていないとしても、大丈夫。今日、すぐ行動を開始しよう！

明日の6時間目は、全校一斉に「**テストに向けた学習計画**」を立てる。

大切なのは、**その前にあらかじめ「自分で、自分なりの見通しをもつ」**ということだ。

明日の6時間目は、「**自分なりの見通し・学習計画の最終点検**」をすればよい。

その時間に「**担任の先生からのアドバイスをもらう**」のもいいだろう。

「**テストに向けた学習の進め方が上手いクラスメイトに相談する**」のもいいだろう。

もう一度言う。「**先んずれば、すなわち人を制す**」である。

「**2週間の学習計画**」は、いつも順調に進むとは限らない。

見通しが甘かったり、「**様々な誘惑**」に負けて、計画どおりに進まなくなることもある。

そんな時は、ぐずぐずするな。頭と気持ちを切り換えて、**計画を修正**し、立て直せ！

「**時間には限りがある。**」

「**時間は平等に与えられるが、使い方と効果は、その人次第だ。**」

「さき先んずれば、即すなわち人を制し、後おくるれば、即すなわち人の制せらるる所ところと為る。」

「史記」 項羽本紀より

（他人よりも自分が先に行動することで、相手を制圧することができるが、
他人に遅れをとってしまい、後手に回ってしまうと、相手に制圧されることになる。）